

# テーマ：じぶんの いい ところ

教材名「みんな じょうず」

## 授業のねらい

自分の上手にできることに目を向け、自分のよいところをたくさん見付けて大切にしようとする前向きな気持ちを育てたいと考えています。

### ① はじめに…

**教師**「みんなのいいところは、どんなところですか。」

**児童**・足が速いところ。

・折り紙が上手なところ。

友達や学級の「いいところ」について意見を出し合う中で、この学習への関心が高まるようにします。



### ② 教材を通して…

**教師**「ぼくは、どんなところが『ほめじょうず』なのでしょう。」

**児童**・弟が上手なところを知っているところ。

・家族の上手なところがちゃんと分かっているところ。

大人だけでなく、自分より年下の弟の上手にできるところまで見付けられるよさを取り上げて話し合っていきます。

### ③ 自分自身について…

**教師**「自分が上手にできることを見付けましょう。」

友達から伝えてもらった自分のよさを見付ける時間を取り、自分が上手にできることをすすんで見付けられるようにします。



### ④ おわりに…

**教師**「わたしの上手にできることはね…」

教師の話から、自分のよさを自分で認められることのすばらしさを話します。また、自分のよさを見付けることが難しい児童の視点からも話をします。どの子も、これからよいところを見付けていこうと思える雰囲気を大切にしたいです。